

SOPHIA-ARRUPE
INTERNATIONAL RESIDENCE

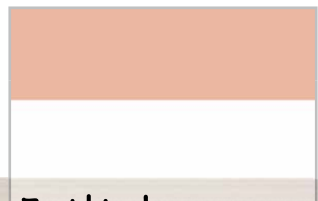
Sophia Bringing the World Together



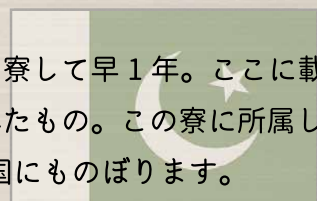
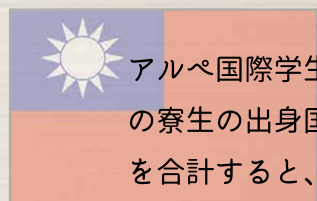
みんなの寮生活を
覗いてみよう!

アルペ国際学生寮
入寮のすゝめ



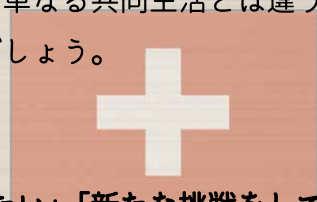


「国際性」と「共同生活」が生み出す
学びと発見・刺激的な大学生活

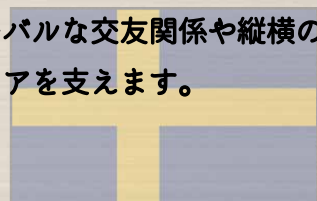
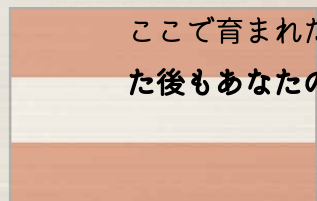


アルペ国際学生寮が開寮して早1年。ここに載っている国旗は過去の寮生の出身国を並べたもの。この寮に所属していた学生の出身国を合計すると、24カ国にもものぼります。

自然と寮生同士の交流を促す仕掛けが施された最新の建築デザインは、あなたの寮生活を単なる共同生活とは違う、**非日常かつ学びのあるもの**にすることでしょう。

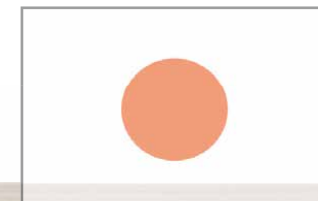
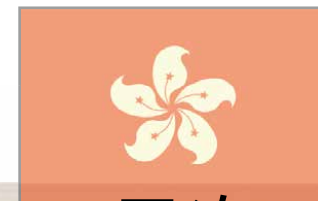
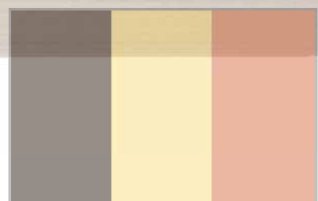
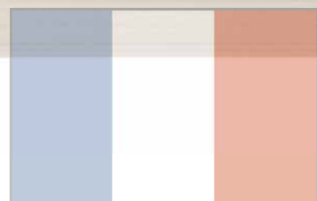
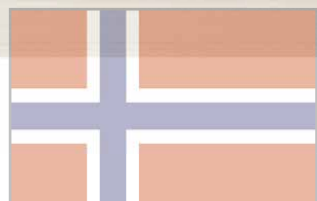


「これまでの自分を変えたい」「新たな挑戦をしてみたい」
そんな思いをもつ者にとって、最高の学び、そして出会いの場。



ここで育まれたグローバルな交友関係や縦横の繋がりは、社会に出た後もあなたのキャリアを支えます。

既存のイメージを覆す、自由で刺激的なこのアルペ国際学生寮で、
一味違った大学生活を過ごしませんか？



目次

p3~6

p7~8

p9~10

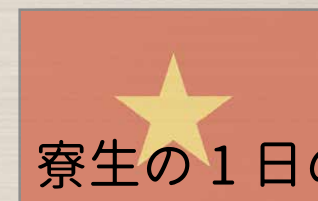
p11~14

p15~16

p17~20

p21~22

施設紹介



寮生の1日のスケジュール1



代表・副代表対談



LGL 座談会

寮生の1日のスケジュール2



イベント紹介

Q&A リスト



Facility <施設紹介>

東京都信濃町にそびえ立つ9階建てのアルペ国際学生寮。信濃町駅から約徒歩1分、上智大学まで約徒歩15分といった好立地のため、大学まで徒歩で通ったり授業と授業の空き時間に一時帰寮したりする生徒も多く見かけます。男女別の棟に居室(約9㎡)180室、7人で一つのユニットを構成し、ユニットごとに共用のダイニングキッチン、トイレ、シャワー、洗面台を設けるシェアハウス方式で、さらに複数のユニットに対して「コモリビング」と呼ばれる大きなリビングルームを各階に配置しています。2層吹き抜け空間とすることで、階を越えた寮生間の交流を可能とすると同時に、2フロアで大きなメゾネット空間をつくっています。また、シャワー、洗面、キッチン、トイレを室内に設けた個室を2つ設けており、障がいのある学生に対応しております。

LIVING CONCEPT

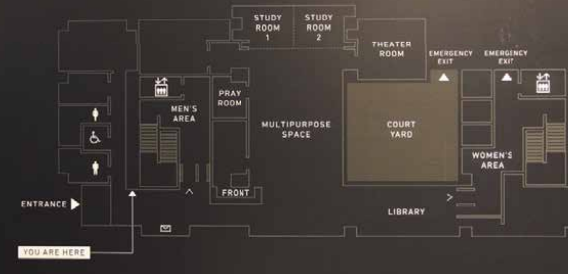
[Common living], two-story open atrium facing the courtyard, becomes core space of the community that can be shared by all the residents. It gently connects residential units as it allows communication between students even on different floors.

The large living space, forming one continuous area together with the adjacent dining and kitchen area for each unit, has interior of 4 different concepts: "木 (tree)", "花 (flower)", "土 (earth)" and "草 (leaf)" which are inspired by the richness of nature and four seasons in Japan. It invites students to enjoy active interaction with one another during the residence life.

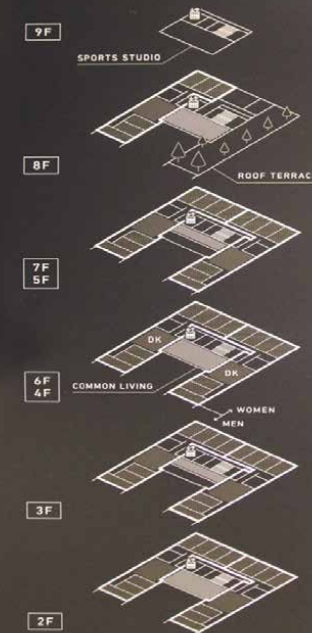
中庭に面する2層吹き抜けで開放的な設えの[コモリビング]は、階をまたいだ寮生同士の交流も可能とするなど、住戸ユニットをゆるやかにつなぎ、寮生が共有できるコミュニティの核となるスペースです。

隣り合う各ユニットのダイニングキッチンと一体となる大きなリビング空間は、日本の豊かな自然・四季をモチーフとした「木」「花」「土」「草」の4つのコンセプトのインテリアで彩られています。寮生活における活発なコミュニケーションをお楽しみください。

1F FLOOR PLAN



2-9F PLAN



INTERIOR THEME



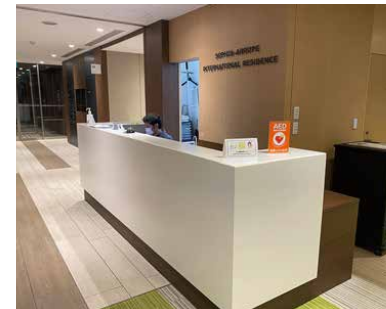
学習室
会議にも使え、テスト期間!
は毎晩学生同士で勉強会!



シアタールーム
映画を見たり楽器を弾いたり
用途は様々な防音設備!



祈りの部屋
様々な宗教の人がいつでも
祈れるスペース!



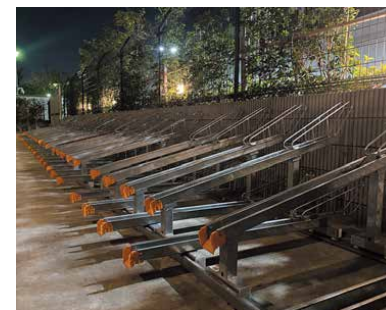
オフィス
困ったときはすぐここへ!
スタッフと警備員が常駐!



中庭
アルペの中心の開放的な空間で
風と共にリラックス!



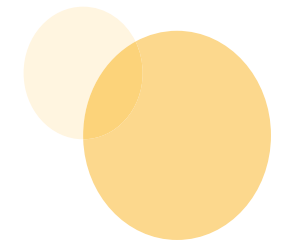
図書コーナー
読みたい本をLGLに希望すれば
置いてくれるかも!?



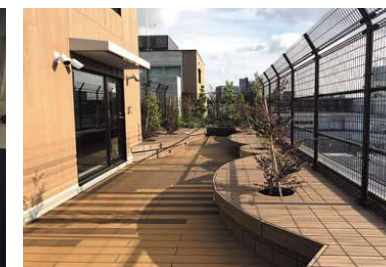
駐輪場
自転車は1人1台まで駐輪
できる!みんなでcycling!
男女別エリア



フラッパーゲート
不法侵入者を絶対許さない
男女棟の頼れる守神!



軽スポーツスタジオ
ダンスヨガ筋トレ...朝でも
夜でも雨でも運動しよう!



屋上テラス
屋上からの絶景でRefresh!!
富士山が見えることも!!



洗濯室
洗濯機・乾燥機が無料で使
い放題!

一階共有エリア

充実した設備で寮生全員、そして友人とのコミュニケーションの場



コモンリビング

寮生のみで自由快適に過ごせる憩いの場



ユニット

日常生活を共にする家族を作り上げる場



寮生の声

寮生の声

法学部 国際関係法学科 2年 山内建人（静岡県出身）

アルペ寮は、人との関わりが増えるように寮の設計もこだわったものになっており、必然的に寮内で人によく会い、話す機会があります。ダイニングとリビングの間は全面ガラスになっていて、ダイニングでご飯を食べているのを見かけたら声をかけて、一緒にご飯を食べることもあります。

アルペの最大の特徴は国際寮であることです。国が違えば文化や価値観も違い、その違いから生まれる新たな気づきもあります。例えば、宗教や信念により、食べられるものに制限がある人がいたり、調理器具を共有することも問題になったりします。このような付き合いの中で他者を思いやる気持ちを学べます。

寮生活では大学に行って講義を聞くだけでは得られない学びを得ることができ、この経験は人生の糧になると思います。このように多様性に富んだ多くの人と触れ合うことで、お互いに刺激を受けたり、自分の世界を広げたりすることができます。



交換留学生 Simon Rufener（チューリッヒ出身）

Arrupe is a place where people from diverse countries and cultures coexist. The building is very new and the facilities are in great shape. You can use the theatre room to watch movies with your friends from the dorm or outsiders. The study rooms are often used to do assignments alone or in a group. The gym on the 9th floor can be used to dance or to workout and if you're the lazy kind you can go up there to watch Mt. Fuji on a nice day. Also, the staffs are very nice as well and will go out of their way to help you whenever needed.



One of the best things of living together with so many people is that there is always someone around to have dinner with or to play board games at midnight. It's also great to improve your language abilities in Japanese as well as many other languages.

アルペに入寮したきっかけはなんでしたか？

→自分も地方から上京した1人なので、同じ境遇の新入生に寄り添いたかったというのが大きなきっかけです。新しい寮を作って行く一員になりたいという思いもありました。

PRリーダーとして学んだことや感じたことがあれば教えてください

→PRリーダーとしての経験を通して、チームを動かして、一つの目標を達成するというこのプロセスを学びました。これは社会に出た時にも役に立つのかなと思います。

アルペで暮らす中で、意識していたことはありますか？

→LGLとして、アルペ全体に対しても自分のユニットに対しても、責任を持って生活できたらいいなと思いながら生活していました！

朝ごはんは大学の100円朝食で。大学が近いから、無理なく起きられます。

日中は企業説明会に参加。就活生同士、寮で反省会をすることも。

励ましあいながらみんなで課題。終わったらみんなで楽しい映画タイム！

7:30 起床

8:00 起床

22:00 多目的エリアでトーク

13:00 昼食

22:30 帰宅

起きると焼けたベーコンの香り。留学生たちの作る朝ごはんは美味しそう！

お昼は寮に帰って自炊することも！大学が徒歩圏内だから可能！

門限が決められていないから、友達付き合いやバイトの幅が広がるよ！

総合グローバル学科3年

松浦 凜 / Rin Matsuura

5F LGL

静岡県出身。

大学では上智大学ソフィア祭実行委員会に所属。同局総務局長を経て、2020年度の実行委員長を務める。特技はサッカー。ポジションはセンターバック。

この寮の、一番魅力的だと思うところを教えてください

→組織の中での役割を意識せず、個々の「素」をさらけ出して交流できることです。

アルペに住んでいて、驚いたことはありますか？

→友達がユニットでメッカに向かってお祈りしていたことですね！

アルペでの生活から得た「学び」があれば教えてください

→単に仲良くなれば共同生活できると思っていたけれど、お互いのルールやマナーについて理解し合うのは簡単でないことを学びました。

教育学科4年

木下 愛理 / Eri Kinoshita

7F LGL

兵庫県出身。

2019年度、アルペではLGLのPR班リーダー、アカペラサークル「L'arbre de harmonie」でも同年に副代表を務め、寮内外で活躍した。



代表・副代表対談

寮内のイベント運営・PR・寮生サポートと様々な活動を行なっている LGL。
その代表・副代表を務める二人が LGL 活動やアルペでの生活について想いを語った。

Q：代表をやろうと思ったきっかけは何ですか？

矢野：元々、風通しが良い組織にしたいとか、国際色豊かな LGL にしたいという 1 年目の反省を踏まえて、改善するには、代表になるのが近道だと思ったので、代表になりました。

藤本：きっかけは一つのチームではなく、まとめる側になって LGL 全体を引っ張ってみたいと思ったからです。

Q：代表副代表になってみて気づいたことはありますか？

矢野：ユニットごとに違うしきたりや

文化があったりとか、留学生が多いユニットだと色々な国の食材があったりとそれぞれのユニットでカラーが違うのを俯瞰するのが面白いですね。

藤本：LGL だった時はどれくらい積極的なのが良いかわからなくて、どんな感じになるんだろうと思ってたけど、みんなが自分を頼ってくれて向き合ってくれてることに気づきました。

Q：話がガラリと変わりますが、アルペのいいところはありますか？

藤本：私は寂しがり屋なので、全然寂しくないのいいかな。常に英語と

日本語を使えてっていうのが私の理想だったからめっちゃいいなと思います。
矢野：100 点やないかい、困っちゃうな。以下同文は避けたい。(笑) アルペのいいところ…定期的にイベントがあるのもあって交流が密なところがいいと思います。

…9 割真帆に言われたもん。(笑)

Q：アルペでの生活で印象に残っていることがあれば教えてください。

藤本：シアタールームで 20 人くらいで「Hands Clap」の動画を流して、30 分くらい皆で踊り続けたのが印象に残ってます。(笑)

矢野：シアタールームは必ず何かが起こるよね。カラオケもあり、踊りもありと。後はテラスかな。あそこで、星や神宮球場の花火を見たりしましたね！あれは本当に素晴らしかった。

藤本：あと、スタディールームでテスト期間前のオール。普段から課題多い

から、スタディールームにはお世話になってるかな。夜中に皆で寒いのに、部屋着だから短パンに T シャツで走ってコンビニまで行って、お菓子とかを買ってくるのも楽しいです。

Q：最後にアルペを考えている人にメッセージをお願いします。

藤本：少しでも国際交流がしたいっていう人や英語とか色々な言語を使いたい人には本当にオススメ。アルペでは、色々な人と関わるから、自然と色々学ぶので大学生活を始めるにはすごくいい場所だと思います。

矢野：入寮を考えてる子って楽しみもあるだろうけど、不安も大きいと思っいて。友達できるかなとか外国人とコミュニケーション取れるかなとか不安も大きいと思うけど、僕たち LGL がサポートするので、不安な気持ちがあっても任せるような気持ちで入寮してもらえば、絶対楽しいのは保証します！！



新聞学科 2 年

3F LGL
矢野 司 / Tsukasa Yano

岐阜県出身。
高校時代、米国に 1 年間留学した経験を持つ。
ゼミでは「アメリカのスポーツ報道」を研究。
アルペでは LGL(Living group Leader) を取りまとめる代表を務める。

5F LGL

国際教養学科 2 年
藤本 真帆 / Maho Fujimoto

大阪府出身。幼少期を米国で過ごす。
新体操を 6 歳から続けており、高校時代には大阪府代表として国体にも出場した。
アルペでは LGL を代表と共に取りまとめる副代表を務める。

